

令和7年度ＪＲ線・智頭線中部地区利用促進協議会総会 会議録（要旨）

（日時）令和7年5月15日（木）10時30分～11時30分

（場所）ＪＡ鳥取中央河北支所2階 大会議室

（出欠）会員26団体 出席18名・欠席8名（開催要件：半数以上）

= 次第 =

1 開会

2 挨拶

3 出席者報告

（1）総会出席者名簿

4 現況報告

（1）西日本旅客鉄道株式会社倉吉駅 取組報告

（2）智頭急行株式会社 取組報告

5 議事

（1）令和6年度一般会費 事業報告及び収支決算について【承認】

（2）令和6年度特別会費 事業報告及び収支決算について【承認】

（3）令和7年度一般会費 事業計画（案）及び収支予算（案）について【承認】

（4）令和7年度特別会費 事業計画（案）及び収支予算（案）について【承認】

（5）役員改選について【承認】

6 その他

（1）令和7年度会員名簿

（2）ＪＲ線・智頭線中部地区利用促進協議会会則

7 閉会

《主な意見等》

2 会長あいさつ

- 3月30日に待望の鳥取県立美術館がオープンした。
- 倉吉への来訪者数について、独自調査によると、白壁土蔵群では例年の1.4倍、市全体だと1.2倍に増加している。
- 現状では自家用車で来訪が多いが、足を車からＪＲ線・智頭線に変えていける取り組みができればと思う。
- 公共交通のキャッシュレス化に関し、鳥取駅から倉吉駅の間で導入されたため、導入による効果も出てくるのではと考えている。
- 今年度、県内路線バスのキャッシュレス化に取り組むが、未導入区間のキャッシュレス化が進むよう取組を進めていく。

3 出席者報告

- 出席者名簿をもって報告とする。

4 現況報告

(1) 西日本旅客鉄道株式会社倉吉駅 取組報告

=倉吉駅長報告=

- 資料のとおり報告。

=質疑応答=

なし

(2) 智頭急行株式会社 取組報告

=代表取締役社長報告=

- 資料のとおり報告。
- 来月、定時株主総会を開会予定。

=質疑応答=

なし

5 議事

(1) 令和6年度一般会費 事業報告及び収支決算について

(2) 令和6年度特別会費 事業報告及び収支決算について

=事務局（市）説明=

- 資料のとおり説明。
- 令和6年度の特別会費事業として、「特急スーパーはくと乗車運賃キャッシュバックキャンペーン」を実施した。コロナ禍には、県外から県内への誘客促進に係る取組を実施してきた一方、これまで取組ができていなかった中部圏域から近畿地方への送客を目的としたもの。報道機関で取り上げていただいたり、様々な媒体で周知することができ、限られた予算規模の中でインパクトのある事業を打つことができ、十分な効果をあげることができたと考えている。

=監査報告（山下監事）=

- 5月12日に関係帳簿及び通帳等をに基づき監査を行った結果、全て適正に処理されていると認めたことを報告する。

=質疑応答=

なし

(3) 令和7年度一般会費 事業計画（案）及び収支予算（案）について

(4) 令和7年度特別会費 事業計画（案）及び収支予算（案）について

=事務局（市）説明=

- 資料のとおり説明。
- 要望案としては次のとおり。

①特急スーパーはくとの倉吉駅への乗り入れ便数の維持、倉吉駅への全便乗り入れ・由良駅への乗り入れ実現に向けた運行見直し。乗り入れが実現するまでの間、他の特急へ

の乗り換えや由良駅への乗り継ぎ時間の短縮など、在来線との接続改善。特急スーパーはくと名探偵コナン号と在来線との接続にあたり、コナン列車と接続できるよう利用者目線の接続改善。

②減便になった列車の復便、大学等の授業時間に配慮したダイヤ改正の継続。

③ICOCA 未導入区間への早期導入。

④訪日外国人観光客が混乱なく列車を利用できるよう、モニター案内の多言語化、みどりの券売機プラスの設置によるオペレーター対応、クレジット決済機能付きの券売機の設置など、地元観光協会等の意見も踏まえ、各駅の利用環境の更なる改善。

その他：本協議会と西日本旅客鉄道株式会社及び智頭急行株式会社とで実施している定期的な意見交換を継続し、本協議会と両社との連携強化を図る。

- 令和6年度に作成した PR 動画を SNS 広告を活用し周知していくための経費を事業費に計上している。

＝質疑応答＝

なし

(4) 役員改選について

＝事務局（市）説明＝

- 役員については、皆さまに引き続き留任でお願いしたい。

＝質疑応答＝

なし

6 その他

＝質疑応答＝

(倉吉観光 MICE 協会・倉吉市ホテル旅館組合)

- スーパーはくと車内での映像放映について、大阪から倉吉・鳥取までの間に自治体ごとに作成している様々な動画を車内で放映することはできないか。イベントごとやシーズンに応じ、車内モニターで自由に放映はできないか。

(智頭急行)

- まずは技術的にできるかどうかの確認が必要となる。仮にできたとして、流す場合は広告となるため、その経費に係る相談をさせていただくことになるかもしれない。実際に運行しているそれぞれの沿線の振興に繋がるので前向きに考えたい。技術的な面と広告費の面を整理しながら検討する必要がある。

(会長)

- コロナ禍においてはパンフレット配架が難しくなり、QR コードで読み取る方式の PR についての検討もあった。このあたりもあわせて、広く情報をとっていただけるように前向きに検討していきたい。

(関金温泉振興組合)

- 先月、4月26日に Hotel 星取テラスせきがねがオープンした。

- 6月には SUN-IN 未来ウオークを開催する。800 人くらいのエントリーをいただいている。地元の参加が少ないので、ぜひ参加していただけるとありがたい。
- やきとりジャパンフェスティバルについては集客目標 5 万人。関西万博でもチラシを配布し PR することとしている。
- 関西圏からの誘客ができるように頑張りたい。

(湯梨浜町)

- 湯梨浜町では山手線の駅にポスターを掲示したり、10～15 秒くらいの動画を流してもらうなど、PR 事業を実施した。PR するにあたっては、各会員が本気になって取り組んでいく必要がある。ぜひ、智頭急行においても、智頭線の利用促進に資する各会員の取組に対しては、積極的に協力してもらいたい。

(会長)

- 倉吉市の事業では、小田急線で高校生が作成した PR 動画を 5 日間くらい放映した。倉吉を知っていただく機会となった。各会員においては、利用促進に向けての取り組み・支援をお願いしたい。

7 閉会

(広田会長)

今年度の利用促進協議会の総会を閉じさせていただく。今後の活動等に対し、会員各位の協力、支援をお願いしたい。

以上